

令和 6 年 8 月 28 日

会 議 録

審 議 会 等 の 名 称	第 23 回 かなみ仏の里美術館運営審議会
庶務を担当する所属	教育委員会生涯学習課
会 議 の 開 催 の 日 時	令和 6 年 8 月 20 日（火） 午前・ 午後 2 時 00 分
会 議 の 開 催 場 所	函南町文化センター小ホール
出席者（職・氏名）	会 長 関本 光泰 副会長 富永 和彦 委 員 栗生 明、佐藤 聡彦、佐藤 泰博、 加藤 章裕、薄井 充裕 事務局 美術館長 矢田 長春 生涯学習課 課 長 森田 裕之 主 査 佐藤 祐子
議 題	（１）報告事項 ア 入館者数等の推移と運営データについて イ 令和 6 年度事業計画及び実施状況について （２）審議事項 ア 第 19 回企画展（令和 7 年 1 ～ 2 月）の開催 について イ 新規ミュージアムグッズの販売について

審 議 内 容	(1) 報告事項 ア 入館者数等の推移と運営データについて イ 令和6年度事業計画及び実施状況について 事務局から、令和6年度末時点の入館者数等について、また、令和6年度の事業計画と実施状況について報告した。 「JR さわやかウォーキング」の実施に合わせた事業について、1日で数百人の参加が見込まれる大きなイベントであり、合わせて観覧料の減額等を行うことは集客に繋がるとの評価があった。また、町のスポーツイベントとコラボレーションすることも大きな効果があるのではないかという意見があった。 (2) 審議事項 ア 第19回企画展（令和7年1～2月）の開催について イ 新規ミュージアムグッズの販売について 事務局から、第19回企画展の開催と新規ミュージアムグッズの販売について説明した。 委員から、企画展の内容について、仏像が廃仏毀釈を乗り越えて伝えられていることや、欠損していた観音菩薩像の腕が修復によって戻ってきたエピソードなどをストーリー的に紹介することや、原寸大のパネル写真を展示し、撮影OKスポットとするとよいのではないかと助言があった。 また、新規ミュージアムグッズの企画について、エコバッグは、次のロットから、薬師如来（バッグ本体）と薬壺（ポケット）の印刷位置を入れ替えたほうがPR効果が高いのではないかと助言があった。 審議事項ア、イとも賛成多数で承認された。
備 考	